

# 大久保病院だより

No.  
**17**  
平成24年  
12月15日

編集・発行 | 特定医療法人誠仁会 大久保病院 地域医療連携室 ● 明石市大久保町大窪2095-1 TEL078(935)2563 FAX078(935)2566

## 院長ご挨拶

大久保病院 院長 **山村 誠** (消化器内科)



本年6月に、山本前院長の後任として、院長に就任いたしました。

当院では、3年前の新南館の建設、昨年手術室増設工事に続き、現在は、サービス付き高齢者向け住宅(32室)と、緩和ケア病棟(18床)の開設に向け準備を進めているところです。

工事期間中は、患者様・ご利用者の皆様にご不便をおかけしますこととお詫びします。

当院は昭和51年の開院以来、地域に根ざした医療を目指してまいりましたが、今後も、地域との連

携の強化、医療レベルの向上、医療安全の推進、アメニティーの充実を図りながら、疾病予防から医療、介護までを含めた、より地域密着型の病院として、地域の皆様の健康と医療に貢献していきたいと考えています。

地域での信頼を獲得し、患者さん、近隣医療機関、職員から選ばれる病院になることを目指してまいりますので、ご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

## サービス付き高齢者向け住宅「夕映えの里」開設のご案内

平成25年  
2月  
**OPEN**

この度、特定医療法人誠仁会では、大久保病院の南側に、サービス付き高齢者向け住宅「夕映えの里(ゆうばえのさと)」を開設することとなりました。

サービス付き高齢者向け住宅とは、住宅としての居さや設備、バリアフリーといったハード面の条件を備えるとともに、ケアの専門家による安否確認や生活相談サービスを提供することなどにより、高齢者が安心して暮らすことができる住宅です。

平成25年2月のオープンを目指し現在建設中で、入居説明会や見学会を順次予定しておりますので、お気軽にお問合せ下さいますようお願い申し上げます。



施設概要

- 所在地/明石市大久保町大窪1379-1
- 居室数/32室
- 居室面積/18.00~27.00㎡
- 構造・規模/鉄骨造、地上3階建
- 共用部分/居間、食堂、受付フロント、厨房、浴室、トイレ、洗濯室、エレベーター等

お問い合わせ先

特定医療法人誠仁会 夕映えの里 開設準備室  
(明石市大久保町大窪1364-1)  
tel:078-934-7171  
fax:078-938-6657  
フリーダイヤル:0120-81-3510



## 緩和ケアチームの活動について

緩和ケアチーム看護師 臼井 美賀代

緩和ケアチームは、がんと診断された患者様に対して、痛みや症状のコントロールを行うとともに、心理面・社会面の諸問題についてチームとして専門性を生かしてアドバイスをしています。

チームは、医師、看護師、薬剤師、MSW、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、精神科医(非常勤)で構成されています。

チームは、各病棟をラウンドし、主治医、病棟看護師と共に検討・アドバイスを行っています。また、医療スタッフの知識向上のために、月一度、勉強会を行っています。



来年には緩和ケア病棟(18床)を開設する予定で、がんと闘っておられる患者様のお力になれるよう、チームが一丸となって対応させていただきますので、地域医療連携室を通じて、ご相談ください。

## 緩和ケアの考え方 医師 宮村 一雄

日本人の死因統計によると、約3人に1人はがんで最期を迎えています。

ホスピス医の金重哲三氏は、その著書の中で、「がんで死ぬのは理想的な死に方だ」として、その理由を、

- ①痛みさえきちんとコントロールできれば意識は最後まで保たれる。
- ②意識が保たれているから感謝の気持ちを伝え、

きちんと別れができるなど人生の集大成をしてから、旅立つことができる。

- ③最期までの時間がある程度認識でき、残された人生を自分で管理することができる。
- などを挙げています。

3人に1人の死を「理想の死」とするために医療ができることは、痛みなどの苦痛症状のコントロールで、これを緩和ケアと考えています。

## 地域医療連携室から



地域医療連携室は、この4月より、MSW1名、看護師2名、事務職員1名を配置し、医療・福祉における相談や、入院・外来診察に対する相談、また退院への支援、地域の学習会や懇談会の企画を行うなど、病院と地域を結ぶ連携の窓口として、新たな地域医療連携室に生まれ変わりました。

また、地域の病診連携の会や大久保地区の健康まつり等に参画し、地域の方々や地域の先生方との連携の強化を図り、地域医療への安心を支えていけるよう、4人で頑張っていきたいと思っております。

## 部署紹介

### 看護部



看護部長

### 矢野尾 ひとみ



看護部では、地域の皆様に安心していただける看護の提供をテーマに日々研鑽しています。

1. 安心していただける言葉使いや態度、2. 安心していただける説明、3. 安心していただける技術、この3つの柱を大切に、状況を先読みすることのできる看護師を育てていきたいと思っています。

また地域の方々への健康支援や、医療に関する様々な不安を解消する活動として、院内でのサポート体制をはじめ、地域における公開講座や教育セミナー等の開催を考えています。これは地域と共に生きる病院の役割であり、看護師という専門職の役割であるとも考えています。



医療安全担当看護師  
副看護部長

### 木本 眞理

医療の質と安全の確保は、医療機関が最優先に取り込むべき課題であり、そのためには院内での安全文化の醸成が重要となります。

安全文化とは、医療に従事する全ての職員が、患者様の安全を最優先に考え、その実現を目指す態度や考え方の中で、皆の努力とそれを活かすシステムによって、組織に安全文化を根付かせることが可能となります。

多職種のチームトレーニングにより、医療チーム間のコミュニケーションの向上に役立てるよう努めていきたいと思っております。



感染制御実践看護師  
副看護部長

### 堀井 直美

感染制御実践看護師は、患者様、ご家族、病院で働く職員を感染から守るため、感染対策チームの一員として、活動を行っています。感染対策チームの中でも、感染制御専従者として、看護師が持つコーディネート機能を生かし、臨床現場での感染問題に対して迅速かつ横断的に活動を行います。

今後も、感染防止技術の向上を目指し、安全な医療の提供が行える啓蒙活動や、地域での感染予防策の指導・相談窓口として、地域に密着した感染対策活動を行って行きたいと考えています。

## 新任医師紹介



### 藤田 俊哉

部署 循環器内科

本年4月より、循環器内科の診療を担当させて頂いております。

微力ながら、地域の皆様のお役に立てればと思っております。



### 岡崎 賢治

部署 麻酔科

本年4月より常勤麻酔医として勤務しております。

より安全で、少しでも快適に手術を受けて頂けるような麻酔法を選択しています。

## 患者サポート看護師

として



看護師  
橋本 日富美

本年4月より、皆さまが安心して医療を受けられることを目的に、患者相談窓口を設置し、患者相談窓口スタッフが受付窓口で相談を受けています。

受診する際に診療科目が分からない時や、他院・施設からの際などに、スムーズに受診ができるよう病院内外との連携を取りサポートをしています。

また、相談内容や苦情に関しては、週に1回、患者サポートチームでカンファレンスを行い、速やかに解決できるように検討を行っています。

患者様にとって相談しやすい看護師であるよう努めてまいりますので、よろしくお願いいたします。



外来の患者さんが安心して診察が受けられるようにがんばっています。



特定医療法人 誠仁会  
**大久保病院**

〒674-0051 明石市大久保町大窪2095-1

tel. (078) 935-2563

<http://www.sejinkai.or.jp/okubo/index.html>



### 交通機関をご利用の方

- JR山陽本線「大久保」駅下車、北へ徒歩15分
- 「大久保」駅北口より神姫バス  
②のりば 19「山手台」行き  
③のりば 12「西神中央」駅、「上岩岡」、「五百蔵」行き「山手小学校前」バス停下車、東へ徒歩5分

### 車をご利用の方

- 第二神明道路「大久保IC」より、大久保方面へ約10分